



## 『ある少年との出会い』

中部部教頭 相根 康二

明けましておめでとうございます。本年もよろしく申し上げます。

今年5月に新型コロナウイルスも5類に移行され、社会生活もほぼ通常に戻ってきたように思われますが、季節性のインフルエンザには注意が必要です。例年11～12月頃に流行が始まり(2023年は夏以降に増加しています)、1～3月にピークを迎えます。くれぐれも健康に留意し、お過ごしください。インフルエンザや風邪は、弱った身体につけ込めます。バランスの良い食事と睡眠をしっかり取って、インフルエンザや風邪に負けない体力の維持に努めてください。

さて、皆さんもご承知のとおり、高校サッカー部とラグビー部が昨年の11月11日と12日に全国大会出場を決めました。両クラブ同時出場は、2016年度以来7年ぶりのことだそうです。今年のお正月はそれぞれの応援で大忙しの方もおられたのではないのでしょうか。皆さんの声援が大きな励みになったことと思います。この原稿を書いているのが12月の初旬なので、それぞれの結果はまだわかりませんが、選手の皆さんが怪我無く試合に臨んでもらうことを祈るしだいです。また、高校柔道部も11月19日に18年連続で春の全国大会出場を決めています。18年連続ということも、これもまた凄いことであります。さらに、バトントワリング部、昨年出来た体操部も全国大会の出場を決めています。これらは、皆様方の応援があつてのことであり感謝いたします。有り難うございます。

ここからは、「ある少年との出会い」と言うことで筆を進めさせていただきます。日常の些細な出来事ですが、少し考えさせられた出来事だったのでお示しさせていただきます。

私は休日に外出するときは、ほとんどが車で出かけます。しかし、この日に限って自分でもなぜかわかりませんが、駅まで歩いて向かっています。家を出て駅に向かう途中、後ろから近づいてきた少年が突然「こんにちは！」と声をかけてきました。私も振り向き「こんにちは」と返しましたが、全くの見ず知らずの少年でした。その時の会話です。

少年：こんにちは。

相根：こんにちは。習い事に行くの？(大きめの鞆を持っていたので)

少年：ううん！学習塾の帰り。

相根：ふう～ん。何年生？

少年：4年生。

相根：そうか～、日曜日やのに偉いね。勉強頑張っているんや。

少年：うん。あと、そろばんと空手も習ってるよ。でも空手は最近行っていないねん。

相根：そうか～3つは大変やもんな～。無理せんとぼちぼちやりや。

少年：うん。でも時々は行ってるで。

相根：そうか～、お家は近いの？

少年：ううん！まだ少し先やで。

相根：そうか～、じゃあ気を付けて帰りや～。

少年：はい！さようなら～。

相根：さようなら。バイバイ！

少年：バイバイ！

たわいのない大人と子供の会話ですが、私としては、何かほのぼのとした心温まる時間でした。その後駅まで歩いているとき、ふと“あの少年大丈夫かな～？”と頭に浮かんだのです。“見ず知らずの大人に、挨拶とは言え自分から声をかけ、その後も一緒に歩いて帰るなんて”と……。おそらく「見ず知らずの大人にはついていったらダメ！」と教えられているはずです。また、私学生徒指導連盟の会議で、9歳以下の行方不明者数が年間1000人超えとの報告がありました。1日に3人以上です。(内1/3は1週間以内に保護されている)正月早々、物騒な話で申し訳ありませんが、そんな話を知っている私としては少し心配になりました。ただ、心配になった自分にも寂しさを感じた瞬間でもありました。見ず知らずの子供と大人が町で出会い挨拶を交わし、たわいのない話をしながら一緒に歩くことが危ないと感じる社会ってどうなのって……。

私が子供の頃は、大人は確かに怖い存在でしたが、それは「悪いことをしたときに怒られる」という怖さでした。今もそうではあると思いますが、9歳以下の行方不明者数が年間1000人と聞くと、見ず知らずの大人には近づかない方がいいのではと勝手に思っています。しかし、この少年の行動は決して悪いことではないと思います。笑顔が可愛く、「純粹」という言葉がぴったりの少年でした。この純粹さを忘れず元気に育ってくれることを願うばかりです。

そう言えば5～6年前、本校の入試説明会が行われた日、私が案内誘導で通用門に立っていたときのことで。私の前を一人のお母さんが歩いて行き、その10m程後ろを4～5歳の少女が歩いていました。その少女と目が合ったので、私は「こんにちは」と微笑みながら挨拶をしました。その時、少女は一瞬立ち止まったあと「お母さ～～～んっ！」と叫びながら母親の元へ全力で駆け出していきました。「何で～っ!？」と思いましたが……。

前述の少年の行動とこの少女の行動、どちらが正しいと思われますか？私は二人とも正しいと思います。少女の行動も間違っていないと思います。近年SNS上で顔も分からない見ず知らずの人と連絡を取り合い、相手を信じ自分をさらけ出し、顔も分からない人と外で会う。それによって犯罪に巻き込まれるケースも少なくありません。また、巷には得体の知れないモノが出回り、それが誰でも簡単に手に入る時代です。今、話題に上がっている「麻薬グミ」なるものは最たるモノです。極一般的に開催されていたイベントで一般の人へ配られていたグミの中に人体に悪影響のある物質が含まれている。そんなグミを食べるなんて誰が想像するのでしょうか？でも現実には起っています。

決して「人を信じるな」と言っているわけではありません。しかし、子供達を取り巻く社会環境は目まぐるしく変化しています。誘い文句や勧誘も巧妙になってきてきており、子供を守る大人が気付きにくくなってきています。また、色々なモノの真偽の見極めも今後、益々難しくなることが予想されます。

このような時代を生きるために必要なことは、「善悪を見極める確かな知識と、自分の目で確かめる」ということではないかと、この少年と出会ったことで改めて考えさせられました。この少年、少女は、私を自分の目で見て、(安心して?)挨拶をする、(恐怖を感じて?)逃げるといった判断をしたのだと思います。これは、凄く大事なことだと思います。皆さんも、姿形の見えない得体の知れない者、モノには決して近づかない、手をささないよう、また騙されないよう注意してください。

## グローバル教育の推進

本校のグローバル教育は、「海外研修」「海外からの留学生受入れ」「海外留学」を3つの柱として推進しており、生徒たちが国際社会で活躍するための素地を身につけるための様々な体験型プログラムを開発しています。

2023年度を振り返ってみると、「海外研修」プログラムではトロント(カナダ)にあるRoyal St. George's College を訪問しました。ドラマや美術の授業を現地の生徒と共に受け、課外活動として放課後に卓球部の練習に参加しました。10月31日には、生徒会主催のハロウィーンパーティに参加し、仮装大会で優勝するなど忘れられない体験をすることができました。また、同校の小学生に折り紙教室を実施しました。フィールドワークとしてNiagara Fallsを訪れ、カナダの豊かな自然に感動しました。スーパーで朝食を買ったり、トークンを購入して地下鉄に乗ったりして、トロントの日常生活に触れることもできました。トロント大学や博物館を見学したりもしました。8日間の短い滞在でしたが、英語のシャワーを浴びながら充実した毎日を過ごしました。

「留学生の受入れ」プログラムでは、今年はアジア架け橋プロジェクトも小規模となり、本校で日本の学校生活を体験す

る生徒はいませんでした。2024年度からはモンゴルとカナダの生徒が本校で学校生活を送る予定です。本校の生徒とたくさんの思い出を作ってくれることでしょうか！

2023年度の「海外留学」プログラムでは、3名が「夏期休暇中3週間プログラム」に挑戦し、1名はロサンゼルス、2名はケアンズに留学しました。本校では、この他にも様々な短期・中期留学プログラムがあります。たくさんの生徒たちに海外に飛び立つ経験をしてもらいたいと願っています。2024年度は、海外留学に新しいプログラムの導入を計画しています。是非、挑戦してください。海外留学プログラムに挑戦できない生徒に対しては、「オンライン異文化交流」を昨年度から6月に実施しています。フィリピンの大学生とオンラインでさまざまなトピックについて意見交換し交流するプログラムです。自分に合ったプログラムを見つけ、是非、積極的に挑戦してください。

最後に皆さんに重要な報告があります。3月にRoyal St. George's Collegeの生徒と先生方が本校に訪問することが決定しました。約1週間、日本の学校生活を体験します。お楽しみください！



## English Contest 2023

今年度も英語科では中等部1年から3年まで英語学習の集大成として、3月5日(火)にイングリッシュコンテストを実施します。各学年、英語の授業で予選を実施し、当日は各クラスから選ばれたファイナリストたちが、学年ごとにその成果を発表します。1年生は「レシテーション(暗唱)」です。まとまった量の英文を英語で流暢に話します。2年生は「プ

レゼンテーション」です。キーノートスライドをスクリーンに表示しながら、それぞれのテーマについてのプレゼンテーションを英語で発表します。3年生は「スピーチ」です。「将来の夢」「ベストメモリー」「SDGs」の3つのテーマから1つ選び、英語でスピーチします。生徒たちが熱心に取り組んだ成果を楽しみにしています。

## 英語検定について

中等部では、毎年1月に実用英語検定試験を受検しています。受検級を毎年上げていくことができるよう、各学年で目標級を決めて挑戦することになります。今年度も、1月19日(金)に全員で各目標級を受検します。

日頃の授業に真摯に取り組むばかりではなく、自宅学習でも積極的に英語学習に励むことが大切です。しっかり準備をして、目標級をクリアしましょう！

## 漢字検定について

中等部 国語科

中等部では、毎年全学年一斉に漢字検定を校内受検しています。今年度は1月26日(金)が実施日です。中等部を卒業するまでに、総合コースの生徒で3級以上の取得を、英数コースの生徒では準2級以上の取得を目標にしています。

漢字・語彙の習得は、国語の学習の中で最も基礎になる部分です。漢検に向けての取り組みも国語の授業で行われます。生徒の皆さんは、目標級の取得を目指して日々の学習に励んでください。

## 研修旅行について

本年度の研修旅行はコロナ禍以前の状態に戻りまして、海外3コース、国内1コースで実施予定です。海外コースは、フィンランド、オーストラリア、シンガポール、国内は北海道に行く予定です。生徒の安全・安心を第一に考えながら、

学校の教育活動の中心となっているSDGsの学習を踏まえ、充実した研修旅行になるように準備し、実施してまいりたいと思っております。

- 旅行期間：北海道／2024年3月3日(日)～3月7日(木)  
オーストラリア、フィンランド／2024年3月4日(月)～3月9日(土)  
シンガポール／2024年3月5日(火)～3月10日(日)

○各コースの行程(12月現在で詳細が確定していない部分があります。)

### ①北海道コース

- 1日目：伊丹空港発→羽田空港経由→女満別空港着→オホーツク流水館など  
2日目：流氷ウォーク→プレベの滝スノーシュー(SDGs学習)  
3日目：オブショナル体験ツアー(SDGs学習)  
4日目：オブショナル体験ツアー(SDGs学習)  
5日目：小樽市内散策→エスコンフィールド(未定)→新千歳空港発→伊丹空港着(19:00頃解散)

### ②オーストラリアコース

- 1日目：関西国際空港発  
2日目：ケアンズ国際空港着→キュランダ鉄道→レインフォレスト体験→ファームステイ  
3日目：ファームステイ  
4日目：ファームステイ→グリーン島(SDGs学習)→ナイトマーケット  
5日目：ケアンズ水族館(SDGs学習)→ケアンズ市内散策  
6日目：ケアンズ国際空港発→関西国際空港着(20:00頃解散)

### ③フィンランドコース

- 1日目：関西国際空港発  
2日目：ヴァンター国際空港着→ヘルシンキ市内観光  
3日目：オブショナルツアー(SDGs学習)  
4日目：エストニア「タリン」での異文化体験  
5日目：現地学生との交流→ヴァンター国際空港発  
6日目：関西国際空港着(13:00頃解散)

### ④シンガポールコース

- 1日目：関西国際空港発→チャンギ国際空港着  
2日目：シンガポール市内観光・プライ村訪問→ナイトツアー  
3日目：シンガポール大学の学生とグローバルシチズンプログラム(SDGs学習)  
4日目：セントーサ島自主研修プログラム  
5日目：マリーナ・バラージ(SDGs学習)→シンガポール植物園(SDGs学習)  
6日目：チャンギ国際空港発→関西国際空港着(9:30頃解散)

## 創作ダンス発表会

2024年2月1日(木) 14時30分開演

### 第一部

- ① 1-6 The world of animals  
② 1-4 凜と咲く～15輪のたんぽぽ～  
③ 1-8 Nothing else  
④ 1-2 トイストーリー  
⑤ 1-9 Quirky  
⑥ 1-7 Work for a company  
⑦ 1-5 personality  
⑧ 1-3 今日から俺は

### 第二部

- ① 2-4 CHICAGO  
② 2-3.7 星を求めて～えんとつ町のプペルより～  
③ 2-8 Aladdin  
④ 2-2.6 Part of Your World  
⑤ 2-5 TITANIC  
⑥ 2-9 Heart of the sea

高校1・2年生女子による創作ダンス発表会です。ぜひ見に来てください。

## 卒業式

高校 3月2日(土) 開式 10:00

中等部 3月9日(土) 開式 10:00

上記の通り、高校は第39回、中等部は第26回の卒業証書授与式を挙げる予定です。後日改めて卒業式当日のご案内を致します。

高校1・2年生 1・2月模擬試験 予定	進路指導部
<p><b>1年進研記述模試(1月17日(水)実施)</b></p> <p>◆ 時間割</p> <p>8:35～ SHR</p> <p>8:55～10:15 英語(80分)</p> <p>10:30～12:10 数学(100分)</p> <p style="text-align: center;">— 昼休み —</p> <p>12:55～14:15 国語(80分)</p> <p><b>2年進研記述模試(1月17日(水)実施)</b></p> <p>◆ 時間割 (受験する型によって時間割と終了時間が変わります)</p> <p>8:35～ SHR</p> <p>英(90分)・国(90分)・社(60分)…………… 13:55終了</p> <p>英(90分)・数(120分)・理2科目(60分×2) … 15:35終了</p> <p>英(90分)・数(120分)・国(90分)・理基礎(30分、30分)・社(60分)…………… 17:15終了</p> <p>英(90分)・数(120分)・国(90分)・生基礎(30分)or化(60分)・理(60分)・地理(60分)…………… 18:25終了</p>	<p><b>2年進研マーク模試</b></p> <p>(2月7日(水)実施)(8日(木):6科目受験者のみ受験)</p> <p>◆ 時間割 (受験する型によって時間割と終了時間が変わります)</p> <p><b>2月7日(水)</b></p> <p>8:35～ SHR</p> <p>英(110分)・国(90分)・(60分)…………… 14:10終了</p> <p>英(110分)・国(90分)・数①(70分)・理基礎(30分×2)・数②(70分)…………… 16:50終了</p> <p>英(110分)・数①(70分)・数②(70分)・国(90分)・情報(60分)…………… 16:50終了</p> <p>英(110分)・数①(70分)・数②(70分)・理(60分)・理(60分)…………… 16:20終了</p> <p><b>2月8日(木):6科目受験者のみ受験(それ以外の生徒は通常授業)</b></p> <p>8:35～ SHR</p> <p>理(60分)・理(60分)・公共(60分)…………… 12:10終了</p> <p>日本史探究/世界史探究(60分)・公共(60分)・理基礎(30分×2)…………… 12:10終了</p> <p>尚、5限は進路講演会(1組以外)、6限は自己採点</p>

高校1・2年保護者対象 進路講演会について	進路指導部
<p>高校1・2年保護者を対象として、進路講演会を下記のように開催いたします。</p> <p style="margin: 10px 0;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> <li style="margin-bottom: 10px;">1. 目 的 生徒の進路実現に向けて、今後の大学入試の動向と東海大学への付属推薦について詳しい説明をする。</li> <li style="margin-bottom: 10px;">2. 日 時 2024年1月27日(土) 14:00~16:00(予定)</li> <li style="margin-bottom: 10px;">3. 場 所 東海大学付属大阪仰星高等学校 講堂</li> <li style="margin-bottom: 10px;">4. 内 容 第1部：14:00~15:00(60分)  <div style="margin-left: 20px;">・「今後の大学入試の動向について」 講師：未定</div>           第2部：15:10~16:00(50分)  <div style="margin-left: 20px;">・「東海大学 付属学校推薦型選抜について」 講師：進路指導部 檜山 聡</div> </li> <li style="margin-bottom: 10px;">5. 対 象 高校1・2年生の保護者  <div style="margin-left: 20px;">※お車でのご来校はお断りいたします。</div> <div style="margin-left: 20px;">※上履きをご持参ください。</div> </li> </ol>	

## 学年末試験を迎えるにあたって ～1年間の頑張りを振り返る～

高校教務部

新年あけましておめでとうございます。高校1、2年生の皆さん、4月に本校に入学されてから、また進級されてから、早くも1年が過ぎようとしています。2024年をどのような形でスタートさせましたか？今回の執筆は学年末試験に向けてということですが、私が高校生のときに経験したことを書いていきたいと思います。

私は静岡県磐田市の出身です。小・中・高とも地元の公立学校で学びました。私が小6とき、ジュビロ磐田がJリーグに加入し、子どもたちのサッカー熱が年々高まっていく中、細々と野球に打ち込んでいました。高校生となり、勉強と部活動の両立ができるかが不安で野球部に入ることをためらっていましたが、先輩たちの活躍を見て、自分もあのような高校生活を送りたいと感じ、野球を続けることにしました。私の出身高校は、在籍生徒のほとんどが国公立大学を目指す高校でした。磐田市のような田舎では、自宅から通える大学が少ない(というか、ほぼ存在しません)ので、大学進学の際は家を出るケースがほとんどです。故に、学費のことを勘案して国公立大学が第一志望になる生徒が多いのです。

勉強と部活動を両立することは本当に大変でした。朝7時半から朝練をしていました。練習は夜7時半ごろに終わるので、8時半ごろ自宅に帰り、夕食・入浴を済ませ、10時から12時までの時間で勉強するという生活を続けるように計画を立てました。もちろん、毎日が続けられませんが、眠気と戦いながら、自分を奮い立たせて机に向かいました。公式戦で勝ち上がることはできませんでしたが、3年間部活動に励み、第一志望の大学に合格できたことは、自分が仕事をしていくうえで誇りにしていることでもあります。

さて、本校の生徒は、文武両道をしたいと考え入学してくれる生徒が多いです。上に書いたような生活を送り、勉強に励んでいる生徒も多くいます。私の出身高校とは部活動のレベルが格段に違いますので、日々の練習も本当に大変でしょう。そのような生活を送っている本校の生徒を誇りに思い、尊敬に近い念も抱いています。部活動に所属していない生徒でも、生徒会活動に打ち込んだり、自分の趣味を大切にしています。何より、本校の生徒は他人の活躍を心から望み、そして共に喜んでくれます。部活動で成果を上げたり、大学に合格したりすると、自分のことのように涙を流します。そのような校風が大好きであり、また、誇りに思ったりします。

本題に戻ると、2/19(月)～2/22(木)に学年末試験を控えています。この1年を振り返るいい機会です。1年後、2年後の自分の姿を想像し、高校生活を振り返ったとき後悔のないように、目の前のすべきことに全力を尽くしてほしいと思っています。

以下具体的な学習のアドバイスを書きます。

- ①自己探求ノートを活用しましょう。日々の家庭学習状況、各教科の必要な学習時間やバランスを客観視することが重要です。
- ②学年+1時間の学習時間を日常的に確保できるとばっちりです。
- ③暗記系の科目は午前中に行うと効率が良いようです。また、眠たいときは得意な教科に取り組みましょう。自分なりの勉強のタイミングを見つけることも大切です。

## 中高入試について

生徒募集対策室

### 2024年度 中等部入試

【募集定員】 英数特進コース 35名 総合進学コース 70名

	出願期間	試験日	合格発表
A日程	2023年12月7日(木) ～2024年1月12日(金) 12:00まで	1月13日(土) 8:50集合 ※総合進学の算数選択者は9:45集合	1月15日(月) 11時～15時
B日程	2023年12月7日(木) ～2024年1月14日(日) 8:00まで	1月14日(日) 8:50集合	1月15日(月) 11時～15時
C日程	2023年12月7日(木) ～2024年1月15日(月) 16:00まで	1月15日(月) 16:30集合	1月18日(木) 15時～17時

### 2024年度 高校入試

【募集定員】 英数特進コース 40名 総合進学コース 160名 ※両コースとも募集定員に内部進学予定者数は含まず

	出願期間	試験日	合格発表
入試	WEB出願入力期間 2023年12月22日(金)～ 1月29日(月) 入学志願書提出期間 2024年1月22日(月)～ 1月29日(月)	学科試験 2月10日(土)	2月13日(火)

# 1月～3月 行事予定

## 中 等 部

- 1月1日(月) 元旦
- 6日(土) 全校集会(1限)/LHR(2限)
- 9日(火) 平常授業開始
- 10日(水) 冬期課題試験
- 11日(木) 進路集会③(5限講堂)
- 12日(金) 1～6限授業/入試準備
- 13日(土) 自宅学習/中等部入試A
- 14日(日) 中等部入試B
- 15日(月) 百人一首大会(AM)/中等部入試C
- 16日(火) 自宅学習/振替休日(1/14)
- 19日(金) 英検(5～7限)
- 20日(土) 耐寒行進
- 22日(月) 朝礼
- 26日(金) 漢字検定(5限)/(5限以外は通常授業)
- 27日(土) 中等部新入生物品購入日
- 31日(水) 1・2年五ツ木模試
- 2月1日(木) 40分×6限授業/(高女子ダンス発表会)
- 5日(月) 1年人権LHR(5限)
- 9日(金) 1～6限授業/入試準備
- 10日(土) 自宅学習/高校入試(学科)
- 11日(日) 高校入試(面接)
- 12日(月) 振替休日(建国記念の日)
- 13日(火) 自宅学習
- 16日(金) 2・3年人権LHR③(1限)
- 17日(土) 中2保護者対象ハワイ研修説明会
- 19日(月) 学年末試験
- 20日(火) 学年末試験
- 21日(水) 学年末試験
- 22日(木) 学年末試験
- 24日(土) 自宅学習(3年:一貫生は物品購入のため登校)
- 26日(月) 自宅学習
- 27日(火) 答案返却
- 28日(水) 自宅学習
- 29日(木) 自宅学習
- 3月1日(金) AM1～3限特別授業/PM追試オリエンテーション
- 2日(土) 自宅学習/(高校卒業式)
- 4日(月) 1～3限特別授業/PM1・2年3者面談(該当者)/3年追試
- 5日(火) 1～3限特別授業/PM1・2年3者面談(該当者)/3年追試
- 6日(水) イングリッシュコンテスト
- 7日(木) 1～3限特別授業/PM1・2年3者面談(該当者)/3年追試
- 8日(金) 中等部集会・卒業式リハーサル/写真撮影
- 9日(土) 中等部卒業式
- 11日(月)～15日(金) 1・2年 特別授業(3限)
- 11日(月) 2年ポスターセッション発表会/1年1・2限授業3限見学
- 13日(水) 2年思春期講演会(2・3限視聴覚)/1年キッズニア
- 14日(木) 読書の時間まとめ(2限1年・3限2年)
- 15日(金) PM1・2年追試
- 16日(土) AM1・2年追試
- 18日(月) AM1・2年追試
- 21日(木) 修了式
- 23日(土) 中等部学校説明会(AM)
- 29日(金) 新入生登校日

## 高 等 学 校

- 1月1日(月) 元旦
- 6日(土) 全校集会(1限)/LHR(2限)
- 8日(月) 成人の日
- 9日(火) 平常授業開始/3年追試
- 9日(火)～12日(金) 冬期特別講座 高3(Ⅱ期)
- 10日(水) 3年追試
- 11日(木) 3年追試/1・2年読書会(6限講堂)
- 12日(金) 1～6限授業/入試準備
- 13日(土) 自宅学習/中等部入試A/大学入学共通テスト
- 14日(日) 中等部入試B/大学入学共通テスト
- 15日(月) 4限授業/大学入学共通テストリサーチ/中等部入試C
- 16日(火) 自宅学習/振替休日(1/14)
- 17日(水) 1・2年進研模試
- 17日(水)～23日(火) ボンド大学スタディツアー
- 17日(水)～31日(水) 冬期特別講座 高3(Ⅲ期) 国公立対策
- 17日(水)～20日(土) 冬期特別講座 高3(Ⅲ期) 私立対策
- 19日(金) 英検(5～7限・希望者)
- 25日(木) 5・6限 1年合唱コン
- 27日(土) 1・2年保護者対象進路講演会(14:00～16:00)
- 2月1日(木) 40分×5限授業/女子ダンス発表会
- 1日(木)～17日(土) 高3学習会
- 5日(月) 1・2年探求ノートプラン(7限)/2年研修旅行前健康相談
- 7日(水) 2年マーク模試
- 8日(木) 2年マーク模試(AM、受験者以外は授業)/2年進路LHR(6限総合は講堂)
- 9日(金) 1～6限授業/入試準備
- 10日(土) 自宅学習/高校入試(学科)
- 11日(日) 高校入試(面接)/建国記念の日
- 12日(月) 振替休日(建国記念の日)
- 13日(火) 自宅学習
- 16日(金) 2年SDGs講演会(6限講堂)
- 19日(月) 学年末試験
- 20日(火) 学年末試験
- 21日(水) 学年末試験
- 22日(木) 学年末試験
- 23日(金) 天皇誕生日
- 24日(土) 自宅学習/高校新入生物品購入日(専願・一貫)
- 26日(月) 自宅学習
- 27日(火) 答案返却/探求ノート(12:50～)
- 28日(水) 自宅学習
- 29日(木) 自宅学習
- 3月1日(金) 全校集会・卒業式リハーサル/追試オリエンテーション/2年教科書販売
- 2日(土) 高校卒業式・謝恩会
- 3日(日) 2年研修旅行/①フィンランド 3/4～3/9/②オーストラリア 3/4～3/9/③シンガポール 3/5～3/10/④北海道 3/3～3/7
- 4日(月)～15日(金) 1年特別授業 (3or4限必修)
- 9日(土) 保護者代表幹事会⑤14:00～
- 11日(月)～15日(金) 2年特別授業(4限必修)
- 12日(火) 1年いのちのお話(PM講堂)
- 14日(木) 1・2年到達度テスト/高1進路講演会(12:00～ベネッセ)
- 15日(金) PM1・2年追試
- 16日(土) AM1・2年追試
- 18日(月) AM1・2年追試
- 19日(火) 自宅学習
- 20日(水) 春分の日
- 21日(木) 修了式
- 23日(土) 中等部学校説明会(AM)
- 29日(金) 新入生登校日

### 編集後記

新年、あけましておめでとうございます。“一年の計は元旦にあり”という言葉があります。新たなことを始めるにあたって、しっかりとした計画を立てることが大切です。2024年も、それぞれが目標を確立し、その実現に向けて日々努力していきましょう。